

RI2820地区

水海道ロータリークラブ



ロータリー：
変化をもたらす



2017-2018年度 RI会長 イアン H. S. ライズリー氏

例会予定 12月20日 研究会・セミナー報告、7分区会長幹事会報告、前期を終えて
12月27日 休会 / 1月3日 休会 / 1月10日→1月11日(木)新年会 満月 18時より

VOL. 55 No. 21(通算No. 2540)

2017年12月13日(水) 例会プログラム

- 点 鐘
- ロータリーソング・四つのテスト
- ビジター紹介
- 出席報告
- S A A 報告
- 諸 報 告
- 幹 事 報 告
- 会 長 挨 拶
- 会 員 卓 話 北村 仁会員



2017-2018年度 会 長 石 塚 克 己 幹 事 倉 持 功 典

創立 1963年9月25日

《例会場・例会日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790
常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎0297-22-1251

《事務所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386
釜久ビル 3F

Tel.0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitsukaido-rc.jp/>



12月は疾病予防と治療月間

例会報告 VOL. 55 No. 20 (No. 2539) 12月 6日(水)晴れ (司会 亀崎徳彦委員)

本例会での主な事項

◎会長挨拶

◎会員卓話

武藤康之会員・海老原良夫会員・斎藤広巳会員

誕生祝



《会員》古矢 満会員 前島 聡会員 白井 豊会員 海老原良夫会員 五木田裕一会員

《ご夫人》五木田(裕)会員 大塚会員 武藤会員 鯉沼会員 五木田(利)会員 斎藤会員 染谷(秀)会員

米山表彰



五木田裕一会員 染谷正昭会員



北村英明会員

諸報告

雑誌委員会 鈴木茂徳委員長 ロータリーの友、12月号のご紹介

今月号は特集が2つ組まれています。

まず一つ目は、「続けることで見えてくること」奉仕活動に見る時代の移り変わりです。7つの事例がありますので、じっくりと目を通していただければと思います。

次に、「疾病と治療月間 日本から命を守る新しいカタチ」ということで、鹿沼東ロータリークラブの事例が載っております。健康管理委員会を設置し、例会で血圧測定を行っているそうです。わが水海道ロータリークラブでも健康管理委員会のような委員会を設けてもいいのではないかと考えております。

特集のほかにも、「日韓の新たな友好関係に向けて」、「ロータリアンから子どもたちへのプレゼント」、「バギオ基金が広げる奉仕活動」など、また「ロータリーアットワーク」健康づくりからの街づくり復興の時を刻む時計

12月は疾病予防と治療月間

塔という気仙沼南ロータリークラブの紹介文がございますので、見ていただければと思います。最後にクラブを訪ねてでは、奈良大宮ロータリークラブの「古都に息づく救済のこころ今日九重に匂いぬるかな」の文がありますので、ゆっくりとご覧になっていただきたいと思います。12月号も盛りだくさんの見どころがありますのでご覧ください。

幹事報告 倉持功典幹事

週報受理クラブ 水戸RC、水戸南RC、水戸東RC、水戸西RC
例会変更通知 竜ヶ崎RC 12月19日→12月16日 成田ヒルトンホテル
12月26日 休会
牛久RC 12月25日→12月23日 ホテルオークラフロンティア

臨時理事会報告

1. 新年会について

1月11日(木) 満月 18時より 会費:3,000円
…………承認される…………

会長挨拶 石塚克己会長



12月第1週の挨拶を申し上げます。

師走に入りました。今週はいよいよ創立55周年記念式典・祝賀忘年会を9日に控えています。どうぞよろしく願い申し上げます。

先週の土曜日は2820地区国際奉仕セミナーが開催され、鈴木勝久国際奉仕委員長、地区役員として瀬戸さん、石井さんが出席されております。お疲れさまです。

また先ほど、大塚さんから報告がありましたが、じっくり療養され、復活されることを願っています。

本日は年次総会を開催いたします。次々年度の会長について皆様にご提案申し上げます。11月15日、例会終了後の指名委員会において、2019年ー2020年度の会長に満場一致で瀬戸隆海会員が推薦、承認されました。欠席の大塚委員にはその旨を報告、提案の結果、承認されました。会長人事の案件でございますので、皆様の拍手で承認とさせていただければと思いますが、よろしいでしょうか。

…………拍手………… ありがとうございます。

本日は所要で瀬戸会員欠席ですが、次週は染谷会長エレクトより次年度の理事役員発表がありますので、その席上、挨拶をいただきたいと思っております。

これより先々週に続き、3名の会長経験者卓話が予定されております。「これでいかがですか」つい先日、55周年式典プレゼンテーション映像が瀬戸会員より届きまして、拝見しました。5年間を振り返り、感動感激、涙の雨あられ。当日をお楽しみにしてください。どうぞいろいろな思いを語っていただきたく思います。以上、挨拶を終わります。

今週のロータリーソング紹介

いざ友よ
一、おお ロータリー ロータリー
我らが一つ 手に持つ鍵が
奉仕の扉を 開ける
街のどこかで 生まれるほほえみを
心の糧に 貫く愛を
互いに支えゆかん いざ友よ

二、おお ロータリー ロータリー
それぞれの手で それぞれの場で
奉仕の灯りを かざし
共に汗して 分ちあう喜び
廻そう友よ 助けよう友よ
地球は共に生きる 星なれば
私から (一九八六年)

作詞 星野哲郎 (東京小金井RC)
作曲 茶川也寸志(東京RC)

12月は疾病予防と治療月間

会員卓話 「我が年度を振り返る・創立55周年へのエール」

第52代会長 武藤康之会員



ロータリーの金看板は「職業奉仕」との教えを色々な先輩から聞かされてきました。

会長を引き受けた時に、ロータリーとは何かを考える起点としてこの「職業奉仕」を掘り下げてみようと思いました。当初は、自分の仕事を一生懸命やる事が一番大切な事であるとの考えでしたが、どうも少し違うのではないかと考えるようになりました。

それは、一生懸命という概念はあまりに抽象的で、ポイントが中々絞れないように思ったからです。そうではなく、仕事や職業に対する取り組み方やまじめさ、そして一途な思いという事が「職業奉仕」の真の意味ではないかとの考えに至りました。ロータリーとは、このような考えを持った人達の集団であり、またそうあるべきだと強く思います。

会長年度は終わりましたが、上記のような団体を目指すための一助となるよう、微力ながら、今後のロータリー活動とクラブライフを楽しみながら過ごしていきたいと思えます。

第53代会長 海老原良夫会員 55周年に思う「雨ニモマケズ風ニモマケズ」



1963年創立以来、クラブ会員の弛まぬ努力により「雨にも負けず風にも負けず」例会を開催し続けて本日の例会は通算 2539 回を数えることとなりました。

クラブが本年、創立 55 周年を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。

私と松崎隆詞会員が会長幹事を拝命した 2015～16 年度は RI ラビンドラン会長の『世界へのプレゼントになろう』倉沢修市ガバナーの『初心に帰り新たな一歩を』の方針に沿ってクラブ運営方針には<求め続けよう奉仕の理想>を掲

げ活動を始めました。

7 月第 1 週例会は『1905 年米国シカゴで灯されたロータリーの炎は燈々無尽やがて日本にも伝播し水海道 RC は 1963 年創立され爾来 52 年弛まぬ歩みを続け初代石塚峻会長以来、代々その美徳を受け継ぎ、その名声を落とさず、以て武藤康之会長年度まで至りました。

武藤・山野井年度を受け継ぐ 2015～16 年度は水海道 RC が築いてきた伝統を基軸に、会員の皆様のご協力を賜りながら、想いも新たに<奉仕の理想を求め続ける>活発な活動を展開して次年度斎藤・北村英明年度に継続していく』と所信表明し船出しました。

やがて各委員長さん方の事業計画も始動し、重点事業の「置かれた場所で咲きなさい」の著者渡辺和子氏を招聘しての講演会の準備も整うか、という矢先のことでした。

突然、全ての事業計画と予算を白紙撤回せざるをえない事態となりました。

2015 年 9 月 10 日に発生した関東東北豪雨水害により常総市は未曾有の大災害を被りクラブ会員の多くが罹災しました。

厳しいクラブ運営を強いられた 2015～16 年度は、名乗り出た会員有志により組織された災害復興プロジェクトチームの指導力によって、なおも<奉仕の理想>を求め続けました。

かつて阪神大震災で神戸 RC が被災した路上で例会を開いたように、私たちも例会を一度も休まず開催し続けました。さらに東京 RC は創立 1920 年、誕生から 3 年未満での関東大震災直後、世界中から寄せられた約 3 億円もの義援金を震災孤児のための施設建設や殉職警察官遺族への支援に速やかに拠出しましたが、私たちも地区及びクラブに寄せられた義援金の中から 2000 万円を常総市立図書館に、1000 万円を茨城県に、被災小中学校に 950 万円、社会福祉協議会に 310 万円、合計 4260 万円の支援金を外部団体に贈りました。

クラブ会員それぞれも同じような被害に遭われたでしょうに、すぐに外部団体に援助の手を差し伸べた行為に、私は水海道 RC 会員の志の高さを感じないわけにはいきません。

12月は疾病予防と治療月間

2015～16年度は「雨にも負けず風にも負けず」に加えて「未曾有の大水害にも負けず」例会を開催し続けて次年度に継続しました。

2015～16年度は当初の事業計画と予算を白紙撤回せざるを得ない状況に追い込まれ乍らも、会員の皆様の行為に私は<奉仕の理想>というロータリーの原点を見、大いなる感銘を受けました。・・・嗚呼、大いなる哉、水海道 RC の「ノブレス・オブリュージュ」・・・

茫然自失の私を叱咤激励し支えて下さった松崎隆詞幹事をはじめ、至らぬ会長をご容赦くださった会員の皆様の友情に心から感謝申し上げます。

1963年水海道 RC は創立されました。『そのころの未来に、今、私たちは生きています』

第54代会長 齋藤広巳会員



会長を終え、4ヶ月が過ぎました。早く月日が進んでくれと思っていた去年が懐かしく思い出されます。

ロータリークラブに入会して23年目となりますが、ちょうど20年目になる時に会長ミニーとして指名されました。なんとか会長になる事だけは避けて通れればと思っていた自分には来たか・・・という感じでした。それでもなんとかお断りできないものかと考えておりました。話を聞いてみるとそんな訳にはいかないことを理解しました。次の次ならまだまだ先、2年もあるなどと思っていたら、エレクト、そして会長年度とすぐに来てしまったと感じた事を覚えています。

兎にも角にも幹事を北村英明会員にお願いして会長年度スタートとなりました。

どうしよう。例会の度のスピーチが人前で話がだめな私にとっては一番重い事でした。前々会長の武藤さん、前会長の海老原さん、ともにスピーチの上手な方で感心をして聞いていた自分を記憶しております。

特に前海老原年度では、9月に関東・東北豪雨での鬼怒川の堤防決壊による水害で会員の約半数が被災し、海老原会長も被災者となり、避難場所からの例会出席となりながらも一度も休む事なくその責務を全うされた事はいまでも尊敬の念を抱いております。

クラブ内では即座に復興プロジェクト委員会が立ち上がり被災会員への支援がなされました。会員相互の思いやりの心、結束の固さを感じ、水海道ロータリークラブの会員である事に誇りを感じました。

ロータリークラブの原点はこの事なんだろうと思います。

さて、自分の年度では何をテーマにと考えていた所に、常総市が水害での被災となり必然的に決定する事となりました。

前年度の市への支援に続き、水害支援として「常総市との共催事業・水害から学ぶ歴史教育事業」を実施しました。

市へのドローン、水位シール、パネル写真展覧会などを寄贈し、水害の小学5年生を対象、ドローンでの地形の変遷風景見学、水没した地域での水位シール貼り、水害の歴史パネル写真展覧会を開催しました。上空から見ると過去の地形が良く分かる事と、子供たちのドローンのコントロールの上手さに驚きました。

クラブ奉仕面では、国際ロータリーで2016年4月に3年に1度の規定審議会があり、ロータリー史に残る多くの重要な決定がなされ、水海道ロータリークラブでも定款を変更すべくミーティングをしましたが後日、意味がなかったことを知り、がっかりしたり、恥ずかしかったりもしました。

なんとか1年間を会員の皆様の思いやりの心にすがり大過なく終えた事は今でも感謝しております。

最後になりますが、先程も申し上げた通りロータリーも歴史に残る重要決定がなされ、世界的規模での規制

12月は疾病予防と治療月間

緩和の中大きく舵を切り、方向転換となるようです。

水海道クラブは石塚会長、倉持幹事の下、今年度で55周年となります。55周年を成功させ、ますますのクラブの発展を祈っております。

出席報告 五木田利明委員長

会員総数	出席者数	欠席者数	出席免除	メイク	出席率
52名	38名	14名	0名	5名	82.69%

ニコニコボックス 前島 聡副委員長

入金計 ¥81,000 累計 ¥883,000

誕生祝御礼《会員》五木田(裕)・海老原・白井・古矢・前島 各会員

《ご夫人》五木田(裕)・染谷(秀)・大塚・武藤・斎藤・五木田(利)・鯉沼 各会員

米山功労者の表彰を受けました。 五木田(裕)会員

本日、会長経験者卓話、併せて9日 55周年記念式典もよろしくお願いいたします。 石塚(克)会員

今週の土曜日は、55周年記念式典と忘年会です。よろしくお願いいたします。 倉持会員

アイデンティみらい、関東社会人大会優勝。Jリーグに一步近づく！ 鈴木(茂)会員

父親の葬儀にご会葬いただき、ありがとうございました。 染谷(正)会員

欠席が続きました。 松崎会員

会報委員会 福田克比古委員長 荒井孝典副委員長 内村尚史委員

